

.....

**館園名** : 三州足助屋敷

**1. 施設の概要**

**開館年月日（西暦）**

- ・ 1980年04月27日

**所在地**

- ・ 〒444-2424 愛知県東加茂郡足助町大字足助字飯盛36番地

**公式サイト**

- ・ <http://yashiki.town.asuke.aichi.jp>（3月までに変更予定）

**設立主体**

- ・ 足助町

**運営主体**

- ・ 株式会社 三州足助公社 足助屋敷事業部

**設立目的**

- ・ 地域復興のため。
- ・ 地元に残る技術の伝承のため。

**展示概要**

- ・ 10種類の手仕事の実演。

**活動概要**

- ・

**延床面積**

- ・ 3,000㎡

**全職員数（常勤職員）**

- ・ 18名（H17年01月現在）

**年間運営費**

- ・ 390,000,000円（2003年度）

**総資料点数**

- ・ 不明 点（ 年 月現在）

**施設その他**

- ・

## 2. ボランティア活動 名称：昭和のボランティア

### 活動目的・経緯

- ・ 特別展の展示においてお年寄がいないと雰囲気が出ないし、展示が死んでしまうので、当施設に出入りしているお年寄りをお願いをして、接客と展示品の盗難を防止する。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 11名（H17年01月現在）
- ・ 男性：3名、女性：8名
- ・ 平均年齢 76歳：男性 75歳、女性 77歳

### ボランティア担当職員（H17年01月現在）

- ・ 部局名称：
- ・ 担当人数：常勤職員 1名・その他（ ） 名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ 特別展（現在は昭和30年代のようす）の接客。

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

・

### 関連する出版物

・

### 関連するHP

- ・ <http://>

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

・

## 活動個別シート ①昭和のボランティア

### ◇活動開始年（西暦）

- ・ 2003年

### ◇活動人数

- ・ 11名（H17年01月現在）

### ◇活動内容

- ・

### ◇活動日

- ・ 開館日（通常は木曜日を除く毎日）。

### ◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ 制服貸与。

### ◇運営（シフト 等）

- ・ 1日2名。

### ◇交流（情報、組織 等）

- ・

### ◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 欠員が生じた時、定年なし。

### ◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・

### ◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ 2,200円/日、昼食1食200円。

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・

### ◇その他

- ・

.....

**館園名** : 高浜市やきものの里かわら美術館

**1. 施設の概要**

**開館年月日（西暦）**

- ・ 1995年 10月 07日

**所在地**

- ・ 〒441-1325 愛知県高浜市青木町九丁目 6番地 18

**公式サイト**

- ・ <http://www.kawara-museum/takahama.aichi.jp>

**設立主体**

- ・ 高浜市

**運営主体**

- ・ 高浜市

**設立目的**

- ・ 瓦を美術的に鑑賞していただくとともに、瓦に関連した優れた芸術作品ややきものに関連する芸術文化活動を通じて、人々の美意識や感性を刺激し、創造意欲を高め、生活の中に遊び心と潤い、豊かさをもたらすことを目的として設置。

**展示概要**

- ・ 常設展では日本の瓦のルーツである中国・朝鮮半島の瓦をはじめ日本の各時代、各地域の瓦を美術的観点から紹介している。
- ・ 瓦、やきもの類だけではなく、それらに関連した絵画、版画、浮世絵・写真・彫刻などの美術作品を紹介する小企画展を年4回開催している。

**活動概要**

- ・ 様々なジャンルの芸術作品を年4回開催している。
- ・ 土の感触ややきものづくりの楽しさを体感していただくために「陶芸創作体験」を毎日開催。
- ・ 企画展等に関連した講演会、ワークショップ、コンサートなどの教育普及事業を開催。

**延床面積**

- ・ 4,669.48 m<sup>2</sup>

**全職員数（常勤職員）**

- ・ 8名（2,004年12月現在）

**年間運営費**

- ・ 142,627,545円（2003年度）

**総資料点数**

- ・ 2,004点（2004年03月現在）

**施設その他**

- ・ 特になし。

## 2. ボランティア活動 名称：ピアノ演奏ボランティア

### 活動目的・経緯

- ・ 市民の音楽活動の支援と館保有のピアノ（スタインウェイ フルコンサートグランドモデル D-274）の性能保持を図るため、2001年よりピアノの弾き込みボランティアを募集している。ボランティアは1年ごとの登録制で、学校で音楽科を専攻するなど音楽の勉強やピアノの演奏練習に取り組んでいる16歳以上の方を対象としている。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 17名（2004年12月現在）
- ・ 男性： 名、女性： 17名
- ・ 平均年齢 歳：男性 歳、女性 31歳

### ボランティア担当職員（2004年12月現在）

- ・ 部局名称：教育普及担当
- ・ 担当人数：常勤職員1名・その他（ ）名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ ピアノ練習（弾き込み）とコンサートの開催。
- ・
- ・
- ・

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・ 特になし

### 関連する出版物

- ・ かわら美術年報

### 関連するHP

- ・ <http://www.kawara-museum.takahama/aichi.jp/index-700.him>

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

- ・ なし

活動個別シート 活動名：ピアノ演奏ボランティア  
(ピアノ練習(弾き込み)とコンサートの開催)

◇活動開始年 (西暦)

- ・ 2001年

◇活動人数

- ・ 17名 (2004年12月現在)

◇活動内容

- ・ ピアノ (スタインウェイ&サンズ社 フルコンサートグランドモデル D-274) の弾き込みを行う。
- ・ 日頃の練習成果を発表する機会として、各ボランティアの企画によるコンサートを開催する。

◇活動日

- ・ 弾き込み=随時 (練習日数、時間数の制限なし)。
- ・ コンサート=ボランティアと打ち合わせの上決定 (1人1回)。

◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ ピアノ使用料 (1日 9070円) を無料としている。

◇運営 (シフト 等)

- ・ 活動日欄参照。

◇交流 (情報、組織 等)

- ・ 登録者紹介冊子やコンサートチラシの送付などによる情報交流を行っている。

◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 市広報、チラシを通じて3月頃に募集。☆詳細は別添チラシを参照。

◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ なし。

◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ なし。

◇評価

- ・ なし。

◇課題と展望

- ・ コンサートの内容がややマンネリ化しつつある。

◇その他

- ・ なし。

---

**館園名** : 田原町博物館

**1. 施設の概要**

**開館年月日**

- ・ 1993年04月27日

**所在地**

- ・ 〒441-3421 愛知県田原市田原町字巴江11-1

**公式サイト**

- ・ <http://www.taharamuseum.gr.jp>

**設立主体**

- ・ 田原市

**運営主体**

- ・ 田原市教育委員会

**設立目的**

- ・ 数多くの文化財および史跡を広く展示公開し、学習の場、レクリエーションの場として、明日の地域文化の振興のために資することを目的に設立。

**展示概要**

- ・ 田原藩の家老で幕末の先覚者渡辺崋山の重要文化財資料をはじめとした絵画資料や田原藩関係資料などを中心に展示。

**活動概要**

- ・ 渡辺崋山・文人画に焦点を当てた特別展・企画展を開催。
- ・ 講演会・講座などを実施。
- ・ 図録・年報などを発行。

**延床面積**

- ・ 2,032.52㎡

**全職員数**

- ・ 7人

**年間運営費**

- ・ 96,000千円(2003年度)

**総資料点数**

- ・ 5,000点

**その他**

- ・

## 2. ボランティア活動 名称：ボランティアガイド たはらの風

### 活動目的・経緯

- ・ 2001年4月、活動開始。

### 活動人数（男女比、年齢構成）

- ・ 22名（2001年）
- ・ 男性：6名、女性：16名（2001年）
- ・ 平均年齢65歳：男性65歳、女性65歳（2001年）

### ボランティア担当職員

- ・ 部局：博物館係 担当人数：常勤 名・その他（ ） 名

### 活動の種類

- ・ ①教育普及事業の企画運営、②案内・誘導整理、③作品の監視。

### 活動その他

- ・ 館、ボランティアの共同組織（博物館ボランティア検討会）により運営。
- ・ 博物館ボランティア検討会を開催。
- ・ 不定期に、友の会会員を中心に個人単位で募集。
- ・ 定年制、任期制なし。
- ・ ボランティア相互で研修を実施。
- ・ 保険には加入していない。
- ・ 展示解説や近隣のガイドなど、活動を広げたいが、応募人数が頭打ちである。

### 関連する出版物

- ・

### 関連するHP

- ・

### 館外組織（NPO等）との連携

- ・



.....

**館園名** : 知多市歴史民俗博物館

**1. 施設の概要**

**開館年月日（西暦）**

- ・ 1978年 10月 日 知多市民俗資料館
- 1999年 2月 知多市歴史民俗博物館

**所在地**

- ・ 〒478-0047 愛知県知多市緑町 12-2

**公式サイト**

- ・ <http://www.city.chita.aichi.jp>

**設立主体**

- ・ 知多市

**運営主体**

- ・ 知多市

**設立目的**

- ・ 市民の学術文化発展のため。

**展示概要**

- ・ 常設展示：先人たちの暮らしの知恵として受け継がれてきた「生業（なりわい）」と「くらし」を紹介。漁業、知多木綿、農業を中心に展示。

**活動概要**

- ・ 特別展、収蔵品展等年 6 回。
- その他歴史民俗関係の講座、体験教室など。

**延床面積**

- ・ 3,614 m<sup>2</sup>

**全職員数（常勤職員）**

- ・ 7 名（H17 年 1 月現在）

**年間運営費**

- ・ 約 130,000,000 円（2003 年度）

**総資料点数**

- ・ 8,500 点（H17 年 1 月現在）

**施設その他**

- ・

## 2. ボランティア活動 名称：総称は特にない

### 活動目的・経緯

- ・「機織りの会」・・・郷土に伝わる「知多木綿」の手織りの伝統を伝承する。
- ・「博物館ボランティア」・・・当館が開催する「体験教室」など企画運営に参加してもらい市民の力を活用して博物館事業を盛り上げる。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 32名（17年1月現在）
- ・ 男性：8名、女性：14名
- ・ 平均年齢 歳：男性 歳、女性 歳

### ボランティア担当職員（17年1月現在）

- ・ 部局名称：
- ・ 担当人数：常勤職員2名・その他（非常勤）1名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・「機織りの会」・・・郷土に伝わる「知多木綿」の手織りの伝統を伝承する。
- ・「博物館ボランティア」・・・当館が開催する「体験教室」など企画運営に参加してもらい市民の力を活用して博物館事業を盛り上げる。

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・なし。

### 関連する出版物

- ・なし

### 関連するHP

- ・ <http://>

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

- ・なし。

## 活動個別シート 活動名：①「機織りの会」

### ◇活動開始年（西暦）

- ・1978年頃

### ◇活動人数

- ・20名（17年1月現在）

### ◇活動内容

- ・年3回の特別展の時期土・日、またはイベント時期における機織りの実演・体験
- ・その他小学生などの団体見学時における、機織り実演。
- ・「知多木綿」に関する展示の補助
- ・「ワタワタ」教室（子ども向けのはた織り体験教室）の開催。

### ◇活動日

- ・月1回の会合と館からの要請時。

### ◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・なし。

### ◇運営（シフト 等）

- ・当番1回1人。

### ◇交流（情報、組織 等）

- ・月1回の会合。

### ◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・年度初の広報紙にて。

### ◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・会の中で勉強会。

### ◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・なし。

### ◇評価

- ・なし。

### ◇課題と展望

- ・

### ◇その他

- ・開館当初より「織りの技術伝承講座」を開催しているが、技術取得は簡単ではない。したがって現在のコースでは、年間24回の3年コースで卒業というかなり忍耐のいるプログラムとなっている。そして、卒業後に「機織りの会」に入会していただいている。

## 活動個別シート 活動名：②「博物館ボランティア」

### ◇活動開始年（西暦）

- ・ 2004 年

### ◇活動人数

- ・ 12 名（17 年 1 月現在）

### ◇活動内容

- ・ 子ども向けの体験教室などの企画運営。
- ・ 特別展、収蔵品展などの展示補助。

<事業例>「大昔の暮らし体験」「なつかしい品々展示会」「ひと昔まえの暮らし体験」「おもしろ海の生き物教室」「大昔の塩づくり体験」「親子しめかざり作り教室」「市内 10 小学校の団体見学（農機具の実演）」（2004 年度）

### ◇活動日

- ・ 不定期（月 2 回程度）。

### ◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ なし。

### ◇運営（シフト 等）

- ・ その都度日程調整。

### ◇交流（情報、組織 等）

- ・ なし。

### ◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 年度初めの広報紙にて。

### ◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ 館の職員が簡単な説明。

### ◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ なし。

### ◇評価

- ・ なし。

### ◇課題と展望

- ・

### ◇その他

- ・

.....

**館園名** : 東海市立平洲記念館・郷土資料館

**1. 施設の概要**

**開館年月日（西暦）**

・1974年03月03日

**所在地**

・〒477-0032 愛知県東海市荒尾町蜂ヶ尻 67 番地

**公式サイト**

・<http://>

**設立主体**

・東海市

**運営主体**

・東海市教育委員会

**設立目的**

- ・平洲記念館=細井平洲の遺墨、遺品等の展示及び保管を行い、その遺徳を顕彰する。
- ・郷土資料館=郷土の出土品、考古資料、民俗資料等の展示及び保管を行い、市民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため。

**展示概要**

- ・細井平洲の遺墨、著書及び郷土の考古、歴史、民俗文化財を展示する。

**活動概要**

- ・常設展示、特別展、各種講座の開催。

**延床面積**

・925.79 m<sup>2</sup>

**全職員数（常勤職員）**

・2名（2005年1月現在）

**年間運営費**

・20,000,000円（2003年度）

**総資料点数**

・29,876点（2004年3月現在）

**施設その他**

・

## 2. ボランティア活動 名称：

### 活動目的・経緯

※講座等の催し物に応じての個々のボランティア活動であり、恒常的な活動ではありません。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 名（ 年 月現在）
- ・ 男性： 名、女性： 名
- ・ 平均年齢 歳：男性 歳、女性 歳

### ボランティア担当職員（ 年 月現在）

- ・ 部局名称：
- ・ 担当人数：常勤職員 名・その他（ ） 名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・
- ・
- ・
- ・

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・

### 関連する出版物

- ・

### 関連するHP

- ・ <http://>

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

- ・

活動個別シート 活動名：①しめ縄づくり

◇活動開始年（西暦）

- ・ 2003 年

◇活動人数

- ・ 2 名（2004 年 11 月現在）

◇活動内容

- ・ しめ縄づくりの講師。

◇活動日

- ・ 12 月初旬。

◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ なし。

◇運営（シフト 等）

- ・ 講師主体。

◇交流（情報、組織 等）

- ・ 特になし。

◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 館側から依頼して。

◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ なし。

◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ なし。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・ 講師側で材料等一切を準備していただき、大変、有難いです。

◇その他

- ・ こうした古い伝統の手仕事をされる方を掘り起こして、もっと幅広く展開していきたい。

.....

**館園名** : 常滑市民俗資料館

### 1. 施設の概要

#### 開館年月日（西暦）

・1981年04月07日

#### 所在地

・〒479-0821 愛知県常滑市瀬木町4丁目203番地

#### 公式サイト

・<http://>

#### 設立主体

・常滑市

#### 運営主体

・常滑市

#### 設立目的

・市内の民俗資料も多岐に渡って存在し、窯業民俗資料が国指定重要有形民俗文化財になった。窯業に関する民俗資料は数も多く、常滑窯業の発展段階を忠実に語っている。これら民俗資料を積極的に保護し、活用し、文化財を守り、現在あるいは将来に生かす努力を続け、地域文化の発展、産業の発展の活動の核として資料館を設置した。

#### 展示概要

・常設展示室では、国指定重要有形民俗文化財1655点の内約300点を展示。時間軸を中心とした歴史と、暮らしを軸にした民俗のテーマ設定で、館全体の流れの中でパネル、VTRで紹介。特別展示室で年8回収藏品展・企画展を開催し、常滑の歴史・文化を紹介。

#### 活動概要

・年8回の特別展・収藏品展・企画展の開催と古文書解説、埋蔵文化財の発掘・整理、及び資料収集保管、展示図録、紀要、年報、古文書解説読集の発刊。  
学芸員実習生及び総合学習生徒の受入れ。

#### 延床面積

・1,596.1 m<sup>2</sup>

#### 全職員数（常勤職員）

・4名（2004年12月現在）

#### 年間運営費

・10,802,000円（2003年度）（人件費除く）

#### 総資料点数

・10,000点（2004年12月現在）

#### 施設その他

・施設の老朽化が進み、リニューアル計画が進行中である。



## 2. ボランティア活動 名称：常滑市民俗資料館友の会

### 活動目的・経緯

- ・館内の展示案内。  
平成13年7月発足。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・3名（2004年12月現在）
- ・男性：3名、女性：0名
- ・平均年齢63歳：男性63歳、女性 歳

### ボランティア担当職員（2004年12月現在）

- ・部局名称：常滑市民俗資料館
- ・担当人数：常勤職員 名・その他（ ） 名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・展示解説。
- ・
- ・
- ・

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・民俗資料館友の会の中に、ボランティアガイド部会を設置し、部会長を設け代表者となり、会員よりボランティアガイド者を募っている。月1回ボランティアガイド部会を開催。

### 関連する出版物

- ・なし

### 関連するHP

- ・http://

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

- ・民俗資料館友の会ボランティアガイド部会員が「やきもの散歩道案内人の会」に所属しておりその会との個人的な繋がりの中で実施している。

## 活動個別シート 活動名：①展示解説

### ◇活動開始年（西暦）

- ・ 2001 年

### ◇活動人数

- ・ 3 名（2004 年 12 月現在）

### ◇活動内容

- ・ 常設展及び特別展示室の案内。

### ◇活動日

- ・ 毎月第 3 土曜日の午後常駐しているが、毎月の土日に自主的に実施。

### ◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・ 民俗資料館友の会から運営費として一部補助。民俗資料館会議室の自由使用許可。  
民俗資料館友の会へは市より部分委託費 100,000 円支出。

### ◇運営（シフト 等）

- ・ 毎月 1 回定例の民俗資料館友の会役員会で、各部の調整連絡会を実施。

### ◇交流（情報、組織 等）

- ・ ボランティアガイド部会を月 1 回開催。

### ◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 民俗資料館友の会の会員募集を毎年 4 月に実施し、その中より、ボランティアガイド者を募る。  
定年制は定めていない。

### ◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・ 事前研修（学芸員による事前研修及び特別展示室展示替えに伴う研修）。  
その他ボランティアが、自主的に勉強会を実施。

### ◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ なし。

### ◇評価

- ・ 他府県からの入館者に喜ばれており好評である。

### ◇課題と展望

- ・ 設立当初より部会員が減ってきており、部会員の増員が望まれている。

### ◇その他

- ・ 展示案内説明を受けた入館者から喜ばれている。

.....

**館園名** : 豊橋市自然史博物館

## 1. 施設の概要

### 開館年月日

- ・ 1988年05月01日

### 所在地

- ・ 〒441-3147 愛知県豊橋市大岩町字大穴1-238

### 公式サイト

- ・ <http://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/>

### 設立主体

- ・ 豊橋市

### 運営主体

- ・ 豊橋市

### 設立目的

- ・ デンバー市との友好提携にともない購入した恐竜アナトサウルスの実物化石をメイン展示物として、生物の進化と郷土の自然をテーマに設立。

### 展示概要

- ・ 各時代を代表する実物化石、生物と環境を示すジオラマなどを系統的に展示。
- ・ 郷土の自然史として、豊橋を中心とした東三河地方の化石、岩石、動植物を展示。

### 活動概要

- ・ 特別企画展、自然史講座、学習教室を開催。
- ・ 研究報告、資料集、年報、特別企画展図録、ガイドブックなどを出版。

### 延床面積

- ・ 6,735 m<sup>2</sup>

### 全職員数

- ・ 10人

### 年間運営費

- ・ 約198,000千円(2005年度)

### 総資料点数

- ・ 約27万6千点

### その他

- ・

## 2. ボランティア活動 名称：豊橋市自然史博物館ボランティア

### 活動目的・経緯

- ・ 1997年、活動開始。

### 活動人数（男女比、年齢構成）

- ・ 35名（2005年）
- ・ 男性：10名、女性：25名（2005年）
- ・ 平均年齢 歳：男性 歳、女性 歳（ 年）

### ボランティア担当職員

- ・ 部局：学芸グループ 担当人数：常勤 2名・その他（ ） 名

### 活動の種類

- ・ ①教育普及ボランティア、②資料整理ボランティア。

### 活動その他

- ・ 館により運営。
- ・ 満18歳以上で、博物館事業に積極的な関心を有し、ボランティア活動が可能な者。
- ・ 定年制なし。任期1年（1年ごとに、次年度の意志を確認の上、更新する）。
- ・ ボランティア保険に加入している（費用は館が負担）。
- ・ 大型映像や特別企画展の招待券を配布。

### 関連する出版物

・

### 関連するHP

・

### 館外組織（NPO等）との連携

・

## 活動個別シート ①教育普及ボランティア

### ◇活動開始年

- ・ 1997年

### ◇活動人数

- ・ 18名(2005年)

### ◇活動内容

- ・ 展示解説補助。特別企画展の展示解説。各種行事の際の指導補助。広報活動の補助。

### ◇活動日

- ・ ボランティアの都合のつく日時。
- ・ 土・日を中心に、新古生代展示室の解説を行う。
- ・ 夏休みを中心に、特別展の解説を行う。

### ◇補助(予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ ボランティア控え室あり。

### ◇運営(シフト 等)

- ・ ボランティアの都合のつく日時で、個別に対応。

### ◇交流(情報、組織 等)

- ・ 年の最後に、反省会を行う。

### ◇募集(広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 毎年1~3月頃からHP、「広報とよはし」にて募集要項を掲載して募集を行う(数名)。
- ・ 満18歳以上で、博物館事業に積極的な関心を有し、ボランティア活動が可能な者。
- ・ 定年制なし。任期1年(1年ごとに、次年度の意志を確認の上、更新する)。

### ◇研修(種類、内容、講師 等)

- ・ 職員が、事前研修を6回行う(新規ボランティアは、2回以上研修を受ける)。
- ・ その他、ボランティアが、自主的に研修を実施。

### ◇待遇(交通費、食費、保険 等)

- ・ 市の総合動植物公園内に、博物館が設置されているため、公園の入場料が免除。
- ・ ボランティア保険に加入している(費用は館が負担)。
- ・ 大型映像や特別企画展の招待券を配布。

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・

### ◇その他

- ・

## 活動個別シート ②資料整理ボランティア

### ◇活動開始年

- ・ 1997 年

### ◇活動人数

- ・ 21 名 (2005 年)

### ◇活動内容

- ・ 化石、貝、昆虫、植物、動物の分野別で、資料を整理する。
- ・ 受領図書の登録補助 (コンピューター入力など)。

### ◇活動日

- ・ ボランティアの都合のつく日時に活動。

### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ ボランティア控え室あり。

### ◇運営 (シフト 等)

- ・ ボランティアの都合のつく日時に、個別に対応。

### ◇交流 (情報、組織 等)

- ・ 年の最初に全体研修を行い、年の最後に反省会を行う。

### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 毎年 1~3 月頃から HP、広報とよはしにて募集要項を掲載して募集を行う (必要分野)。
- ・ 満 18 歳以上で、博物館事業に積極的な関心を有し、ボランティア活動が可能な者。
- ・ 定年制なし。任期 1 年 (1 年ごとに、次年度の意志を確認の上、更新する)。

### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 事前研修を 2 回実施 (担当分野)。

### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ 市の総合動植物公園内に、博物館が設置されているため、公園の入場料が免除。
- ・ ボランティア保険に加入している (費用は館が負担)。
- ・ 大型映像や特別企画展の招待券を配布。

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・

### ◇その他

- ・

.....

**館園名** : 豊橋市美術博物館

**1. 施設の概要**

**開館年月日（西暦）**

・1979年06月01日

**所在地**

・〒440-0028 愛知県豊橋市今橋町3-1

**公式サイト**

・<http://www.toyohaku.gr.jp/bihaku/>

**設立主体**

・豊橋市

**運営主体**

・同上

**設立目的**

・郷土の歴史と美術および、国内外の名品の紹介を通じて市民の文化振興につとめる。

**展示概要**

・郷土の歴史・美術を紹介する常設展示・企画展示を行うほか国内外の名品を紹介する企画展を開催。

**活動概要**

・上記の企画展を開催していない時期には市民ギャラリーを運営。  
・市史や報告書の発行、各種講演会・講座の開催。

**延床面積**

・3,781 m<sup>2</sup>

**全職員数（常勤職員）**

・14名（2005年1月現在）

**年間運営費**

・約400,000,000円（2003年度） ※美術館運営費以外も含む

**総資料点数**

・約60,000点（2004年3月現在） ※うち考古資料が40,000点、民俗玩具10,000点

**施設その他**

・他に二川本陣宿資料館、多米民俗資料収蔵室を分館として設置している。

## 2. ボランティア活動 名称：ボランティア・ガイド

### 活動目的・経緯

・豊橋市美術博物館の収蔵する美術資料について広く知ってもらうため、収蔵品展開催時に作品解説を行うボランティア・ガイドを育成。試験的に友の会有志によるボランティア・ガイドを育成した後、一般に市広報誌を通じて募集。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・ 12名（2005年11月現在）
- ・ 男性：2名、女性：10名
- ・ 平均年齢60歳：男性64歳、女性59歳

### ボランティア担当職員（2005年1月現在）

- ・ 部局名称：美術・歴史グループ
- ・ 担当人数：常勤職員1名・その他（ ） 名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・ ボランティア・ガイド。
- ・
- ・
- ・

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・ その他、友の会ボランティアが館のポスター発送等を行っている。

### 関連する出版物

- ・

### 関連するHP

- ・ <http://>

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

- ・



## 活動個別シート 活動名：①ボランティア・ガイド

### ◇活動開始年（西暦）

- ・2002年

### ◇活動人数

- ・12名（2005年1月現在）

### ◇活動内容

- ・収蔵品展（美術）開催時における作品解説

### ◇活動日

- ・収蔵品展開催中（週2～3日）。

### ◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・

### ◇運営（シフト 等）

- ・1日2名が交代でガイドを行う。

### ◇交流（情報、組織 等）

- ・講座・ガイドのない時期は自主的に月1回勉強会を実施。

### ◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・広報で過去1回募集。

### ◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・事前研修（職員による養成講座／募集年に10回／収蔵品展開催前月に3回実施）。

### ◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ボランティア保険に加入。

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・普及を専門にしている専門員がいないので、講座の開催や資料作成が負担になってきている。
- ・ガイド実演は年1回であるが、ボランティアよりもっと活動したいとの希望がよせられているが、上記の理由で現状ではそれに対応できない。
- ・参加層が高年齢であったため、健康上の理由から現在活動人員が半数になっている（当初は20名以上）今後増員が課題だが募集→養成までの時間・労力が上記の理由で提供できない。

### ◇その他

- ・

## 活動個別シート 活動名：その他 友の会ボランティア

### ◇活動開始年（西暦）

- ・ 1998 年

### ◇活動人数

- ・ 約 20 名（2005 年 1 月現在）

### ◇活動内容

- ・ 友の会会報誌の編集・発送。
- ・ 美術博物館ポスターの発送。

### ◇活動日

- ・ 随時（会報誌の発送：年 4 回、ポスター発送：年 4～5 回）

### ◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・

### ◇運営（シフト 等）

- ・

### ◇交流（情報、組織 等）

- ・

### ◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・ 当初は友の会会報誌上で募集。その後は交友関係によって増減。

### ◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・

### ◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ 招待券の提供。

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・ 友の会の任意団体なので館側があまり実体を把握していない。
- ・ 人間関係によって大きく組織が変動する。
- ・ 組織自体の高齢化が問題。

### ◇その他

- ・

.....

**館園名** : 名古屋港水族館

## 1. 施設の概要

### 開館年月日

- ・ 1992年10月29日

### 所在地

- ・ 〒455-0033 愛知県名古屋市港区港町1-3

### 公式サイト

- ・ <http://www.nagoyaaqua.jp>

### 設立主体

- ・ 名古屋港管理組合・愛知県・名古屋市

### 運営主体

- ・ (財)名古屋みなと振興財団

### 設立目的

- ・ 「親しまれる名古屋港づくり」の一環として、1985年に基本構想を開始。

### 展示概要

- ・ 南館：「日本の海」「深海」「赤道の海」「オーストラリア」「南極の海」の展示コーナーを設け、生き物を紹介。
- ・ 北館：「進化の海」「大洋」「日本の海」「オーロラの海」のコーナーを設け、大型海洋ほ乳動物を紹介。

### 活動概要

- ・ 館内2ヶ所にミュージアムショップを設置。
- ・ 情報誌「さかなかな」を発行。

### 延床面積

- ・ 41,528.6 m<sup>2</sup>

### 全職員数

- ・ 105名（正職員のみ、嘱託・臨時職員除く） ※全スタッフ数400名

### 年間運営費

- ・

### 総資料点数

- ・ 展示生物 約500種 20,000点

### その他

- ・

## 2. ボランティア活動 名称：名古屋港水族館ボランティア

### 活動目的・経緯

- ・ 1994年7月、来館者へのインタープリテーションを行うことを目的に活動開始。
- ・ 1995年より、登録制。30名で活動。
- ・ 2004年12月30日現在、140名。

### 活動人数（男女比、年齢構成）

- ・ 140名（2004年）
- ・ 男性：37名、女性：103名（2004年）
- ・ 平均年齢42.1歳：男性44.2歳、女性41.3歳（2004年）

### ボランティア担当職員

- ・ 部局：企画経営部学習交流グループ 担当人数：常勤3名・その他（ボランティアコーディネーター）3名

### 活動の種類

- ・ ①解説活動、②行事の補助。

### 活動その他

- ・ 館がボランティアコーディネーターを採用。日々の連絡を行う。
- ・ ボランティアによる情報誌「ことばのうみ」を自主発行。
- ・ 新聞、HP、チラシ（館内・公共施設に配架）によって公募。
- ・ 抽選を行い、毎年30～40名程度新規に採用。
- ・ 条件：18～70歳まで。
- ・ 任期1年。更新可。
- ・ 職員が、年間13回程度研修を実施（生物講義、野外研修、インタープリテーションの検討（ワークショップ））。

### 関連する出版物

・

### 関連するHP

・

### 館外組織（NPO等）との連携

・

## 活動個別シート ①解説活動

### ◇活動開始年

- ・ 1995 年

### ◇活動人数

- ・ 140 名 (2004 年)

### ◇活動内容

- ・ 館内の 4 ヲ所で、生物、標本等の解説を行う。

### ◇活動日

- ・ 毎日活動 (休館日を除く)。

### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ 予算約 5,000,000 円を計上 (ボランティアコーディネーター雇用、研修等)。
- ・ ボランティアルームあり (ロッカー約 100 名分、顕微鏡 12 台など)。

### ◇運営 (シフト 等)

- ・ 月に 1 回、4 時間の活動が基本。それ以上の追加活動あり。

### ◇交流 (情報、組織 等)

- ・ ボランティアによる情報誌「ことばのうみ」を自主発行。
- ・ 毎日の活動時間の 30 分間を、情報更新 (アップデート)、生物観察にあてている。

### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 新聞、HP、チラシ (館内・公共施設に配架) によって公募。
- ・ 抽選を行い、毎年 30~40 名程度新規に採用。
- ・ 条件: 18~70 歳まで。任期 1 年。更新可。

### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 職員が、年間 13 回程度研修を実施 (生物講義、野外研修、インタープリテーションの検討 (ワークショップ))。

### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ ボランティア保険に加入 (財団が負担)。
- ・ 交通費、食費等一切なし。活動着 (夏・冬各 1 着) 貸与。

### ◇評価

- ・ 毎回、解説活動記録に記入。研修ごとに、ふりかえり用紙に記入。
- ・ 活動時間 250 時間ごとに表彰を行う。

### ◇課題と展望

- ・ 解説活動の場所の追加を検討する必要あり。

### ◇その他

- ・

## 活動個別シート ②行事の補助

### ◇活動開始年

- ・ 1994 年

### ◇活動人数

- ・ 140 名 (2004 年)

### ◇活動内容

- ・ スクール、野外観察会などで、進行、解説補助者として参加。

### ◇活動日

- ・ 随時。

### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ 予算約 5,000,000 円を計上 (ボランティアコーディネーター雇用、研修等)。
- ・ ボランティアルームあり (ロッカー約 100 名分、顕微鏡 12 台など)。

### ◇運営 (シフト 等)

- ・ イベントごとに、必要人数を事前に告知し、参加希望者を募集する。

### ◇交流 (情報、組織 等)

- ・ ボランティアによる情報誌「ことばのうみ」を自主発行。
- ・ 毎日の活動時間の 30 分間を、情報更新 (アップデート)、生物観察にあてている。

### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 新聞、HP、チラシ (館内・公共施設に配架) によって公募。
- ・ 抽選を行い、毎年 30~40 名程度新規に採用。
- ・ 条件: 18~70 歳まで。任期 1 年。更新可。

### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 職員が、年間 13 回程度研修を実施 (生物講義、野外研修、インタープリテーションの検討 (ワークショップ))。

### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ ボランティア保険に加入 (財団が負担)。
- ・ 交通費、食費等一切なし。活動着 (夏・冬各 1 着) 貸与。

### ◇評価

- ・ 毎回、解説活動記録に記入。研修ごとに、ふりかえり用紙に記入。
- ・ 活動時間 250 時間ごとに表彰を行う。

### ◇課題と展望

- ・ ボランティア主体のイベントを増やしたい。

### ◇その他

- ・

.....

**館園名** : 名古屋市科学館

**1. 施設の概要**

**開館年月日**

- ・ 1962年11月01日

**所在地**

- ・ 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-17-1

**公式サイト**

- ・ <http://www.ncsm.city.Nagoya.jp/>

**設立主体**

- ・ 名古屋市

**運営主体**

- ・ 名古屋市

**設立目的**

- ・ 近代科学に関する知識の普及啓発を目的として設置。

**展示概要**

- ・ 理工館：科学の広場、防災の科学、交通の科学、物質と材料、機械と動力、光と音、放送と通信、電気とエネルギー、遊びの広場
- ・ 天文館：宇宙と天文
- ・ 生命館：環境—あすの地球、生活—ゆたかな暮らし、生命—人体のしくみ、生命—ミクロの暮らし

**活動概要**

- ・ 特別展、企画展、各種講演会セミナー、科学実験教室・工作教室、市民観望会、プラネタリウム投影、サイエンス天文クラブ（科学館友の会）活動などを実施。

**延床面積**

- ・ 21,686.71 m<sup>2</sup>

**全職員数**

- ・ 39名

**年間運営費**

・

**総資料点数**

・

**その他**

・

## 2. ボランティア活動 名称：天文指導者クラブ、サイエンスボランティア

### 活動目的・経緯

- ・ 1972年、天文指導者クラブが活動開始。1995年、ALC（天文指導者）内活動を効率よく円滑に進めることを目標として、講座班、備品班、記録班、食料班、イベント班、編集班が設けられた。
- ・ 1996年、サイエンスボランティアが活動開始。

### 活動人数（男女比、年齢構成）

- ・ 283名（2004年）
- ・ 男性：168名、女性：115名（2004年）  
天文指導者クラブ：男性：121名、女性：80名（2004年）  
平均年齢40歳：男性44歳、女性34歳（2004年）
- サイエンスボランティア：男性：47名、女性：35名（2004年）  
平均年齢50歳：男性58歳、女性39歳（2004年）

### ボランティア担当職員

- ・ 部局：天文指導者クラブ：学芸課天文係 担当人数：常勤7名
- ・ 部局：サイエンスボランティア：学芸課 担当人数：常勤2名

### 活動の種類

#### <天文指導者クラブ>

- ・ 科学教室・クラブの指導・補佐、他の公的社会教育施設における天文事業の指導・補佐、天文クラブ員の指導、機関誌の編集・発行・発送。

#### <サイエンスボランティア>

- ・ 科学教室等の指導および補助、他の公的社会教育施設における科学教室の指導および補助。

### 活動その他

#### <天文指導者クラブ>

- ・ 市民観望会（年6日）、昼間の星をみる会（年22日）、市民星まつり（7～9月に1回）、その他などで活動。
- ・ 館の予算として、年間に直接経費として1,360,000円が計上される。
- ・ 新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、公的機関の発行物、館の広報誌、ポスター等により広報。
- ・ 天文指導者研修会（望遠鏡の操作、各種天体観測、写真撮影などの実習、その指導法の実技講座、天文学などの基礎講座の6回）を受けて、天文指導者（ALC）として登録される。
- ・ 平日の昼間の業務の場合には、1回につき200円～500円支給する（場合によっては図書券）。
- ・ 天文クラブ（一般クラス・中学生クラス・小学生クラス）があり、先輩・後輩、年少者・年配者との関係が巧みに機能し合って運営されている。
- ・ 会費を負担して、ボランティア間の連絡のために外部に私書箱を借用している。

### 関連する出版物

- ・ 「ALC通信」（年5～6回）
- ・ 「ALC10年のあゆみ」

### 関連するHP

- ・ 天文指導者クラブ <http://www.ncsm.city.nagoya.jp/astro/alc/index.html>
- ・ 名古屋市科学館発明発見創造クラブ <http://www.idcreate.jp/>

### 館外組織（NPO等）との連携

・



## 活動個別シート 科学教室・クラブの指導・補佐<天文指導者クラブ>

### ◇活動開始年

- ・ 1996年

### ◇活動人数

- ・ 208名(2004年) ※延人数

### ◇活動内容

- ・ 科学教室、クラブ等の指導および補佐。  
ものづくり工房(毎週土曜日 14:00~16:00)。  
ものづくり教室(毎月第3土曜日 10:00~12:00)。  
科学ものづくりサイト(10月~3月の毎月第1または第2土曜日 10:00~12:00)。  
※上記は、春・夏・冬休み期間をのぞく。

### ◇活動日

- ・ 工房、教室、サイト当日と、各事業開催に向けた打合せ日、準備、試作のために必要な日

### ◇補助(予算、備品、ボランティア室等)

- ・ 材料費の一部、備品、ボランティア活動室、作業スペース。

### ◇運営(シフト等)

- ・ 社会教育主事が中心となり、日程を割り振る。あとは担当ごとで日程を調整し活動している。

### ◇交流(情報、組織等)

- ・ 教室ごとに反省会を行い、反省用紙に記入している。
- ・ 「ALC通信」、およびメーリングリストで交流。

### ◇募集(広報、選考、時期、人数、任期等)

- ・ ボランティア教室(養成のための講座)は10月~12月にかけて7コマ、20名程度、単年度ごとの登録。

### ◇研修(種類、内容、講師等)

- ・ 実技研修。

### ◇待遇(交通費、食費、保険等)

- ・ 交通費程度。ボランティア保険。

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・ 高齢化が進んでおり、登録人数も伸びていない。館外の活動できる人が固定化している。
- ・ 館内の事業だけでなく、地元のものづくりの拠点となり、活躍してもらいたい。

### ◇その他

- ・

活動個別シート 他の公的社会教育施設における  
天文事業の指導・補佐<天文指導者クラブ>

◇活動開始年

- ・ 年

◇活動人数

- ・ 218名(2004年)

◇活動内容

- ・ 生涯学習センター、青年の家、PTA、トワイライトスクール、区役所、学校での科学工作の指導、補助。

◇活動日

- ・ 依頼当日とそれに向けた打合せ、準備、試作。

◇補助(予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ 備品、ボランティア活動室、作業スペース。

◇運営(シフト 等)

- ・ 社会教育主事が依頼を受け、参加者の募集、決定、依頼元との調整を行う(コーディネート)。

◇交流(情報、組織 等)

- ・

◇募集(広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ ボランティア教室(養成のための講座)は10月~12月にかけて7コマ、20名程度、単年度ごとの登録。

◇研修(種類、内容、講師 等)

- ・ 実技研修。

◇待遇(交通費、食費、保険 等)

- ・ 交通費程度。ボランティア保険。

◇評価

- ・

◇課題と展望

- ・ 高齢化が進んでおり、登録人数も伸びていない。館外の活動できる人が固定化している。
- ・ 館内の事業だけでなく、地元のものづくりの拠点となり、活躍してもらいたい。

◇その他

- ・

## 活動個別シート サイエンスボランティアの活動

### ◇活動開始年

- ・ 1996 年

### ◇活動人数

- ・ 82 名 (2004 年)

### ◇活動内容

- ・ 科学教室等の指導および補助、他の公的社会教育施設における科学教室の指導および補助。

### ◇活動日

- ・

### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・

### ◇運営 (シフト 等)

- ・ 社会教育主事が、館内、館外における活動をコーディネートしている。

### ◇交流 (情報、組織 等)

- ・ 年に 3 回、全体会 (4 月総会、9 月・2 月定例会) を行う。

### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 名古屋市サイエンスボランティアとして登録。1 年ごとに更新。

### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・

### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・

### ◇その他

- ・

.....  
**館園名** : 名古屋市東山動植物園

### 1. 施設の概要

#### 開館年月日

- ・ 1937年03月00日

#### 所在地

- ・ 〒464-0804 愛知県名古屋市千種区東山元町3-70

#### 公式サイト

- ・ <http://www1.ocn.ne.jp/~ngyzoo/> (動物園) <http://www5.ocn.ne.jp/~nhbg/> (植物園)

#### 設立主体

・

#### 運営主体

・

#### 設立目的

・

#### 展示概要

- ・ 動物園：約600種約20,000点の動物を収容・展示。
- ・ 植物園：234科6,704種の植物を植栽・展示。

#### 活動概要

・

#### 延床面積

・

#### 全職員数

- ・ 122名

#### 年間運営費

- ・ 約3,000,000千円

#### 総資料点数

・

#### その他

- ・ 1997年、開園60周年記念事業「生きいきフェスタ東山'97」を開催。

## 2. ボランティア活動 名称：東山動物園ガイドボランティア 東山植物園ガイドボランティア

### 活動目的・経緯

- ・ 1992年3月、ボランティア制度を導入。

### 活動人数（男女比、年齢構成）

- ・ 244名（2004年）
  - 動物園：49名（男性：21名、女性：28名）
  - 植物園：195名（男性：51名、女性：144名）
  - 平均年齢64歳：男性69歳、女性62歳（2004年）

### ボランティア担当職員

- ・ <動物園>部局：獣医、事務職員 担当人数：常勤3名・その他（ ）3名
- ・ <植物園>部局：獣医 担当人数：常勤1名・その他（ ）名

### 活動の種類

- ・ <動物園>スポットガイド、ツアーガイド。園内案内、行事への参加。
- ・ <植物園>園内の施設案内、植物の解説等。

### 活動その他

- ・ 個人には、定められた帽子・腕章・名札・ジャンパーを貸与。
- ・ 土、日、祝日に、5～10人が活動。
- ・ 市の公報誌、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等によってPRされる。
- ・ 館員、ボランティアの推薦・紹介によるものも多い。
- ・ 年齢20歳以上を基準とする。
- ・ 地域外の人でも、動植物に深い興味がある場合、受け入れる。
- ・ 園外研修として、他の動物園の見学を行う。
- ・ ボランティア保険には、館負担で加入。
- ・ 動植物についての知識の向上、接遇に関する研修、他館園の視察研修の充実が必要。
- ・ 来園者の質に合わせた情報を提供したり、案内人の個性が現れる解説があってよいのではないか。

### 関連する出版物

- ・ テキスト「動物園ガイドボランティア」
- ・ テキスト「植物園ガイドブック」

### 関連するHP

- ・ <http://www1.ocn.ne.jp/~ngyzoo/>
- ・ <http://www5.ocn.ne.jp/~nhbg/>

### 館外組織（NPO等）との連携

- ・

## 活動個別シート ①東山動物園ガイドボランティアの活動

### ◇活動開始年

- ・ 1992 年

### ◇活動人数

- ・ 49 名 (2004 年)

### ◇活動内容

- ・ スポットガイド (5 ケ所)。ツアーガイド。園内案内 (トイレなどの位置、迷子・落とし物の取次ぎ)。
- ・ 春まつり、秋まつり、サマースクール、慰霊祭、正月行事などの行事への参加・手伝い、紙芝居、クイズ、腹話術など。

### ◇活動日

- ・ 土曜日、日曜日、祭日の午前 10 時から 12 時と、午後 1 時から 3 時。
- ・ 平日は、定例化されていない。随時活動。

### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ ボランティア室、ロッカー、図書、帽子、腕章、名札、ジャンパーの貸与。

### ◇運営 (シフト 等)

- ・ およそ 3 ヶ月ごとに参加可能日を申告してもらい、参加予定表を作成している。
- ・ 1 人あたり 2 ヶ月間で 4~5 日の活動日の割り振りを目標としている。
- ・ 参加人員 日曜日：10 人弱 土曜日：5~6 人

### ◇交流 (情報、組織 等)

### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 資格：20 歳以上 76 歳未満の男女で、動物に積極的な関心を持ち、東山動植物園に協力し、熱意を持ってガイドボランティア活動を行う意志のある者。期間は 2 カ年。継続を妨げない。

### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 2~3 ヶ月ごとに、研修を実施。採用後、園内ガイドの研修を 10 回実施。新しい動物が入った際にも研修を行う。

### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ ガイドボランティア活動保険に加入 (社会福祉法人愛知県社会福祉協議会)。
- ・ 掛金 (年間) 1 人当たり 300 円。

### ◇評価

### ◇課題と展望

- ・ ボランティアの中から役員を選出し、自主的な運営ができるとうい。

### ◇ その他

## 活動個別シート 東山植物園ガイドボランティアの活動

### ◇活動開始年

- ・ 1992 年

### ◇活動人数

- ・ 195 名 (2004 年)

### ◇活動内容

- ・ 園内の施設案内、植物の解説等。

### ◇活動日

- ・ 毎日活動 (休園日を除く)。

### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ ボランティア室、ロッカー、図書、帽子、腕章、名札、ジャンパーの貸与。

### ◇運営 (シフト 等)

- ・ 出勤当番気のボランティアによるミーティング (毎回 10~15 人)。

### ◇交流 (情報、組織 等)

・

### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 随時受付 (要資格者) して、毎年 4 月に欠員分を充当する。

### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 採用後、園内ガイドの研修を 22 回実施。
- ・ 園職員、外部講師 (博物館関係者、写真家など) により実施。
- ・ 外部講師による研修も含め、年 10 回程度実施。

### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ ガイドボランティア活動保険に加入 (社会福祉法人愛知県社会福祉協議会)。
- ・ 掛金 (年間) 1 人当たり 300 円。

### ◇評価

・

### ◇課題と展望

・

### ◇その他

・

.....

**館園名** : 名古屋市美術館

## 1. 施設の概要

### 開館年月日

- ・ 1988年04月22日

### 所在地

- ・ 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-17-25

### 公式サイト

- ・ <http://www.art-museum.city.nagoya.jp>

### 設立主体

- ・ 名古屋市

### 運営主体

- ・ 名古屋市

### 設立目的

- ・ 名古屋における最初の本格的な近代美術館として設立。

### 展示概要

- ・ 名古屋文化圏（愛知・岐阜・三重）にゆかりの郷土の美術を出発点に、国際都市にふさわしくエコール・ド・パリ、メキシコ・ルネサンス、現代の美術を収集。常設展（年4回展示替）で紹介。

### 活動概要

- ・ 「アートペーパー」「イベント・ガイド」を年4回発行。
- ・ ホームページも充実。
- ・ ミュージアムショップでは、オリジナルグッズを販売。

### 延床面積

- ・ 7232.41 m<sup>2</sup>

### 全職員数

- ・ 18名

### 年間運営費

- ・ 280,139千円（2003年度）

### 総資料点数

- ・ 2,500点

### その他

- ・



## 2. ボランティア活動 名称：名古屋市美術館ガイドボランティア

### 活動目的・経緯

- ・ 1998年10月、活動開始。

### 活動人数（男女比、年齢構成）

- ・ 65名（2004年）
- ・ 男性：5名、女性：60名（2004年）
- ・ 平均年齢50歳：男性 歳、女性 歳（2004年）

### ボランティア担当職員

- ・ 部局：教育普及係 担当人数：常勤3名・その他（ ） 名

### 活動の種類

- ・ ①作品ガイド（一般来館者向／学校団体見学者向）
- ・ ②子ども対象事業への参加。

### 活動その他

- ・ ボランティア控え室あり（関連資料あり）。
- ・ 月例の連絡・講習会のほか、自主勉強会を実施。
- ・ 原則として、隔年で募集（2～3月頃）。定員30名ほど。
- ・ 資格：20歳以上で、当館の教育普及活動に興味のある方。任期2年（最大6年）。
- ・ 小論文、応募の動機などを考慮して選考。その後、面接を経て、研修受講者を選出。
- ・ 研修受講者は、5ヶ月かけて、約10回の講習を受ける。
- ・ 年に4回行われる展示替えの前には、展示構成とその意図についてのレクチャーが開かれる。
- ・ 各人の個性や、それぞれの役割を理解することで、自分らしさが出せるようになってきた。
- ・ 現在の路線から逸脱しない範囲で、他の仕事を行いたい人を受け入れることを検討している。
- ・ 「喜びを分かち合おう」がモットーで、所蔵品に関することよりも、まずこの理念を徹底的に学ぶ。

### 関連する出版物

- ・

### 関連するHP

- ・

### 館外組織（NPO等）との連携

- ・

## 活動個別シート ①作品ガイド

### ◇活動開始年

- ・ 1998 年

### ◇活動人数

- ・ 65 名 (2004 年)

### ◇活動内容

- ・ 来館者と対話形式で、作品ガイドを行う。

### ◇活動日

- ・ 毎日活動 (休館日を除く)。

### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ ボランティア控え室あり (関連資料あり)。

### ◇運営 (シフト 等)

- ・ 1 日 2 名、必ず常勤する。
- ・ シフトは、ボランティアの中から選出した世話人によって調整。

### ◇交流 (情報、組織 等)

- ・ 月例の連絡・講習会のほか、自主勉強会を実施。

### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 原則として、隔年で募集 (2~3 月頃)。定員 30 名ほど。
- ・ 資格：20 歳以上で、当館の教育普及活動に興味のある方。任期 2 年 (最大 6 年)。

### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 職員による養成講座 (約 10 回)、月例会でのレクチャー。
- ・ 展示替え、特別展開催にともなう解説会 (適宜)。

### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ 1 日の活動につき、交通費の名目で一律 1000 円を支給 (辞退可能)。
- ・ ボランティア保険に加入 (館負担)。

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・

### ◇その他

- ・

## 活動個別シート ②子ども対象事業への参加

### ◇活動開始年

- ・ 2003 年

### ◇活動人数

- ・ 名 ( 年) ※①から随時参加いただいている。

### ◇活動内容

- ・ 土曜体験推進事業の手伝い。
- ・ 学校への出前授業の手伝い。

### ◇活動日

- ・ 第 3、4 土曜日 (学校の長期休暇中を除く) (土曜体験)。
- ・ 不定期 (出前授業)。
- ・

### ◇補助 (予算、備品、ボランティア室 等)

- ・ ボランティア控え室あり (関連資料あり)。

### ◇運営 (シフト 等)

- ・ 参加希望者を募り、館側で調整。

### ◇交流 (情報、組織 等)

- ・ 月例の連絡・講習会のほか、自主勉強会を実施。

### ◇募集 (広報、選考、時期、人数、任期 等)

- ・ 原則として、隔年で募集 (2~3 月頃)。定員 30 名ほど。
- ・ 資格: 20 歳以上で、当館の教育普及活動に興味のある方。任期 2 年 (最大 6 年)。

### ◇研修 (種類、内容、講師 等)

- ・ 職員による養成講座 (約 10 回)、月例会でのレクチャー。
- ・ プログラム実施日より前に、一度打ち合わせを行う。

### ◇待遇 (交通費、食費、保険 等)

- ・ 1 日の活動につき、交通費の名目で一律 1000 円を支給 (辞退可能)。
- ・ ボランティア保険に加入 (館負担)。

### ◇評価

- ・

### ◇課題と展望

- ・ 活動の場が増えたことにより、人員確保が困難な時期が生じている (学校団体見学の多い秋口など)。

### ◇その他

- ・

.....

**館園名** : 野外民族博物館リトルワールド

**1. 施設の概要**

**開館年月日（西暦）**

・1983年03月18日

**所在地**

・〒484-0005 愛知県犬山市今井成沢 90-48

**公式サイト**

・<http://www.meitetsu.co.jp/little/>

**設立主体**

・(財)リトルワールド 2003年解散 (株名古屋鉄道へ)

**運営主体**

・(株)名鉄インプレス

**設立目的**

・世界の民族の文化、くらしぶりの紹介。

**展示概要**

・「ヒトとは何か」をテーマ別に解説する本館展示室と1周2.5kmの周遊路にそって33の建物がならぶ野外展示施設があり、全体と個別から人間の文化を紹介している。

**活動概要**

・月1回、リトルワールドカレッジ開催。

**延床面積**

・20,239 m<sup>2</sup> 敷地面積 99ha

**全職員数（常勤職員）**

・ 名（2005年1月現在）

**年間運営費**

・ 円（2003年度）

**総資料点数**

・45,000点（2005年1月現在）

**施設その他**

・

## 2. ボランティア活動 名称：リトルワールドボランティアガイド

### 活動目的・経緯

- ・2004年1月、社会教育施設としての充実のため、生涯学習社会における学びの場の提供としてはじめた。

### 活動人数（総数、男女比、年齢構成）

- ・14名（2005年1月現在）
- ・男性：5名、女性：9名
- ・平均年齢50.2歳：男性64.4歳、女性42.3歳

### ボランティア担当職員（2005年1月現在）

- ・部局名称：学芸
- ・担当人数：常勤職員1名・その他（パート）3名

### 活動の種類（種類別にご記入願います）

- ・①展示解説
- ・
- ・
- ・

### 活動その他（活動全体に関わる特記事項など）

- ・

### 関連する出版物

- ・なし

### 関連するHP

- ・http://

### 館外組織（NPO等）との連携（館内ボランティア以外での連携など）

- ・なし。

## 活動個別シート 活動名：①展示解説

### ◇活動開始年（西暦）

- ・2004年

### ◇活動人数

- ・14名（2005年1月現在）

### ◇活動内容

- ・本館展示室の展示解説。

### ◇活動日

- ・休館日をのぞく毎日。

### ◇補助（予算、備品、ボランティア室 等）

- ・スタッフジャンパー供与。  
学芸書庫の閲覧可。

### ◇運営（シフト 等）

- ・1日1名。土日祝は2名。

### ◇交流（情報、組織 等）

- ・連絡ノート作成。

### ◇募集（広報、選考、時期、人数、任期 等）

- ・不定期。HP上、新聞紙上にて募集。  
1年任期（更新あり）、18才以上。

### ◇研修（種類、内容、講師 等）

- ・事前研修5回。  
自主参加のセミナー月1回。

### ◇待遇（交通費、食費、保険 等）

- ・ボランティア保険加入（館負担）。      ・活動日1000円支給。  
・近くの駅からのバス代実費支給。      ・年間10枚の館招待券。

### ◇評価

- ・とくになし。

### ◇課題と展望

- ・2005年3月より野外展示場にも活動を拡大する予定。

### ◇その他

- ・